

Canon



BUBBLE JET PRINTER
BJ F200u



最初にお読みください



ご使用前に必ず本書をお読みください。将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

J QA7-0878-V02

電波障害規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づく第2種情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

商標について

Canon、BJおよびBJCは、キヤノン株式会社の商標です。

Microsoft®、Windows®は、米国マイクロソフト社の登録商標、および商標です。

Apple、Macintosh、QuickDraw、QuickTime、ColorSyncは、米国Apple Computer, Incの商標です。

Adobe、AcrobatはAdobe Systems Incorporatedの商標で、特定の法域で登録されています。

その他の会社名および製品名は、各社の登録商標または商標です。

説明書について

本書では、Microsoft® Windows® 3.1、Microsoft® Windows® 95、Microsoft® Windows® 98、をそれぞれWindows 3.1、Windows 95、Windows 98と略して記載しています。

本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。

本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。

本書の内容については万全を期していますが、万一不審な点や誤り、記載漏れなどにお気づきの点がございましたら、お客様相談センターまでご連絡ください。電話番号は、別紙の「ご相談窓口のご案内」に記載しています。

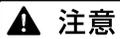
このプリンタを運用した結果については、上記に関わらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

Copyright© 1999 CANON INC. ALL RIGHTS RESERVED

□ はじめに

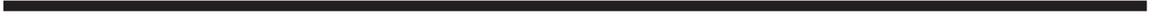
本書では、大切な記載事項には下記のようなマークを使用しています。これらの記載事項は必ずお守りください。

 **警告** 取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。
安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。

 **注意** 取り扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。

 **禁止** 取り扱いを誤った場合に、製品の故障や損傷、品質の低下が発生する恐れのある禁止事項が書かれています。快適に使用していただくために、必ずこの禁止事項をお守りください。

 **参考** 操作の参考になることや補足説明が書かれています。
お読みになることをお勧めします。



目次

▲ ケーブル取り扱い上の注意.....	4
内容物をご確認ください.....	7
ネームプレートを貼り変える.....	8
動作環境.....	9
各説明書の読みかた.....	10
Windowsで使う.....	12
パラレルで接続する.....	12
USBで接続する.....	12
ドライバを削除するには.....	19
印刷する.....	20
困ったときには.....	20
Macintoshで使う.....	21
USBで接続する.....	21
印刷する.....	25
困ったときには.....	30
プリンタをスキャナとして使う.....	31
読み取りのための準備をする.....	31
読み取りの操作を行う.....	34
電子マニュアル類を見るには.....	35
リファレンスガイドを見るために必要なこと.....	35
リファレンスガイドを開くには.....	36
ツールバーを使ってリファレンスガイドを見る.....	38
リファレンスガイドと動画.....	39
付録 USB/パラレル変換ケーブルの仕様.....	40

⚠ ケーブル取り扱い上の注意

本製品に同梱されているUSB/パラレル変換ケーブルIFC-USB/P25（以下、本製品）を安全にお使いいただくために、本書の注意事項を必ずお守りください。また、本製品に記載されていること以外は行わないでください。思わぬ事故を起こしたり、火災や感電の原因になります。

プリンタ本体を安全にお使いいただくために、『基本操作ガイド』の「安全にお使いいただくために」もあわせてお読みください。

⚠ 警告

お使いになる前に

火災に注意してください

本ケーブルは、コンピュータ、プリンタ、ネットワーク機器などに接続して使用されるため、コンピュータ、プリンタ、ネットワークに異常があると、関連して異常をきたし故障、発火する可能性があります。また、本ケーブルが異常をきたし、接続されているコンピュータ、プリンタ、ネットワーク機器などに影響を及ぼし故障、発火する可能性があります。安全のために、本「安全にご使用いただくために」を厳守するようお願いいたします。

⚠ 警告

設置場所について

強い振動、電磁界、腐食性ガスの発生する場所に設置しないでください

部品がはずれたり、破壊されたり、腐食されたりし、故障する可能性があります。

重ねて設置しないでください

電気で動作しているため発熱します。そのため、他の機器と本ケーブルを重ねて設置すると、熱が逃げにくくなり、接触部分が焦げたり、熱による異常動作を起こす可能性があります。発火する恐れがあり、火災の原因となります。

大きな電力を使用するものやノイズを発生するものの近くに設置しないでください

本ケーブルを複写機やドライヤーなどの大きな電力を使用するものや、ノイズを発生するものの近くに設置すると、異常動作したり故障する危険性があります。

湿気やほこりの多い場所、直射日光の当たる場所、高温や火気の近くには設置しないでください

火災や感電の原因になることがあります。周囲の温度が5～35度、湿度が10～90%（結露しないこと）の範囲の場所でお使いください。急激な温度変化のある場所に設置すると、故障する可能性があります。

風通しを良くしてください

本ケーブルは、電気で動作するため発熱します。そのため、熱を逃すよう設計されていますが、風通しが悪く熱のたまりやすい場所に設置すると、発火する恐れがあり、火災の原因となり危険です。



接続について

コンピュータやプリンタなどに接続するコネクタを必ず確認してください

コネクタのピンが折れていたり、曲がっていたりすると、本ケーブルが故障するだけでなく、接続するコンピュータやプリンタなどの故障の原因となります。本ケーブルをコンピュータやプリンタなどに接続する前に、必ずコネクタを確認してください。異常がある場合は、販売店またはお客様相談センターにご相談ください。

接続する機器は、正常に動作することが確認されたものをお使いください

本ケーブルと接続する機器は、正常なものをお使いください。接続する機器に漏電などの異常があると、本ケーブルが異常をきたし、故障や発火の原因になります。自作した機器やケーブルを使用すると、本ケーブルが異常をきたし、故障や発生の原因になります。

すべて電源を切ってからお使いください

本ケーブルをコンピュータ、プリンタなどの接続機器に接続する場合、コンピュータやプリンタなど機器の電源を切った状態で接続してください。各機器の電源が入っている状態で接続すると、本ケーブルや接続する各機器が故障する可能性があります。



清掃について

清掃のときは、本ケーブルに接続されているコンピュータ、プリンタなどの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください

誤って電源を入れてしまうと、作動した内部の部品に触れてけがの原因になることがあります。

清掃のときは、水で湿らせた布を使用してください。アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください

引火性溶剤が内部の電気部品に触れると火災や感電の原因になります。

清掃のとき粉石鹼、みがき粉、アルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤、ワックス、熱湯、酸、たわしなどを使用しないでください

塗装面やプラスチックを傷めることがあります。



使用のしかたについて

けがに注意してください

コネクタの角や金属端子部分など、とがった部分があります。ぶつけたり、ひっかくとけがをする恐れがあります。

本ケーブルを分解 / 改造しないでください

本ケーブルを自分で分解したり、改造したりすると、感電したり故障の原因となり、発火する可能性があります。水や異物が入ったり、コネクタのピンが折れた場合などには、自分で分解したり、修理したりせずに販売店またはお客様相談センターにご相談ください。

衝撃を与えないでください

本ケーブルを叩く、落とす、投げるなどの衝撃を与えないでください。故障の原因となります。

水をかけないでください

本ケーブルに水、ジュース、コーヒーなどの液体がかかると漏電や故障の原因となります。万一、水、ジュース、コーヒーなどの液体がかかった場合は、本ケーブルの接続されているコンピュータ、プリンタなどの電源プラグを抜いた後、販売店またはお客様相談センターにご相談ください。

ケーブルをはさまないでください

本ケーブルを家具で踏んだり、扉ではさんだりすると、切断されたり、断線したりして、故障する可能性があります。漏電やケーブルが焦げたり、発火する原因となり危険です。

ケーブルを傷つける、加工する、引っ張る、無理に曲げるなどのことはしないでください

傷ついた部分から漏電して、火災や感電の原因になります。

ケーブルを束ねたり、結んだりして使用しないでください

火災や感電の原因になります。

濡れた手で触らないでください

本ケーブルは電気で動作するため、濡れた手で触ると、感電や発火の恐れがあり危険ですのでおやめください。

本ケーブルの近くでは、可燃性スプレーなどは使用しないでください

本ケーブルは電気で動作しているため、本ケーブルの近くで可燃性スプレーを使用すると、火災や感電の原因になります。

日本国外では使用できません

本ケーブルは、日本国内用に作られています。



異常に気づいたら

針、金属片などの異物が入ったら

速やかに、本ケーブルと接続しているコンピュータ、プリンタなどの電源プラグを抜き、販売店またはお客様相談センターにご相談ください。

ガス漏れに気づいたら

本ケーブルに触らず、ガスの元栓を閉めて換気してください。本ケーブルに接続しているコンピュータ、プリンタなどの電源を切ったり、電源プラグを抜いたりすると、火花により爆発する恐れがあります。また、本ケーブルは電気で動作するため、ガスに引火する危険があります。

煙や変なにおいがしたら

本ケーブルに接続しているコンピュータ、プリンタなどの電源を切ってください。その後、販売店またはお客様相談センターにご相談ください。そのまま使用すると、発火する恐れがあり火災の原因となり危険です。

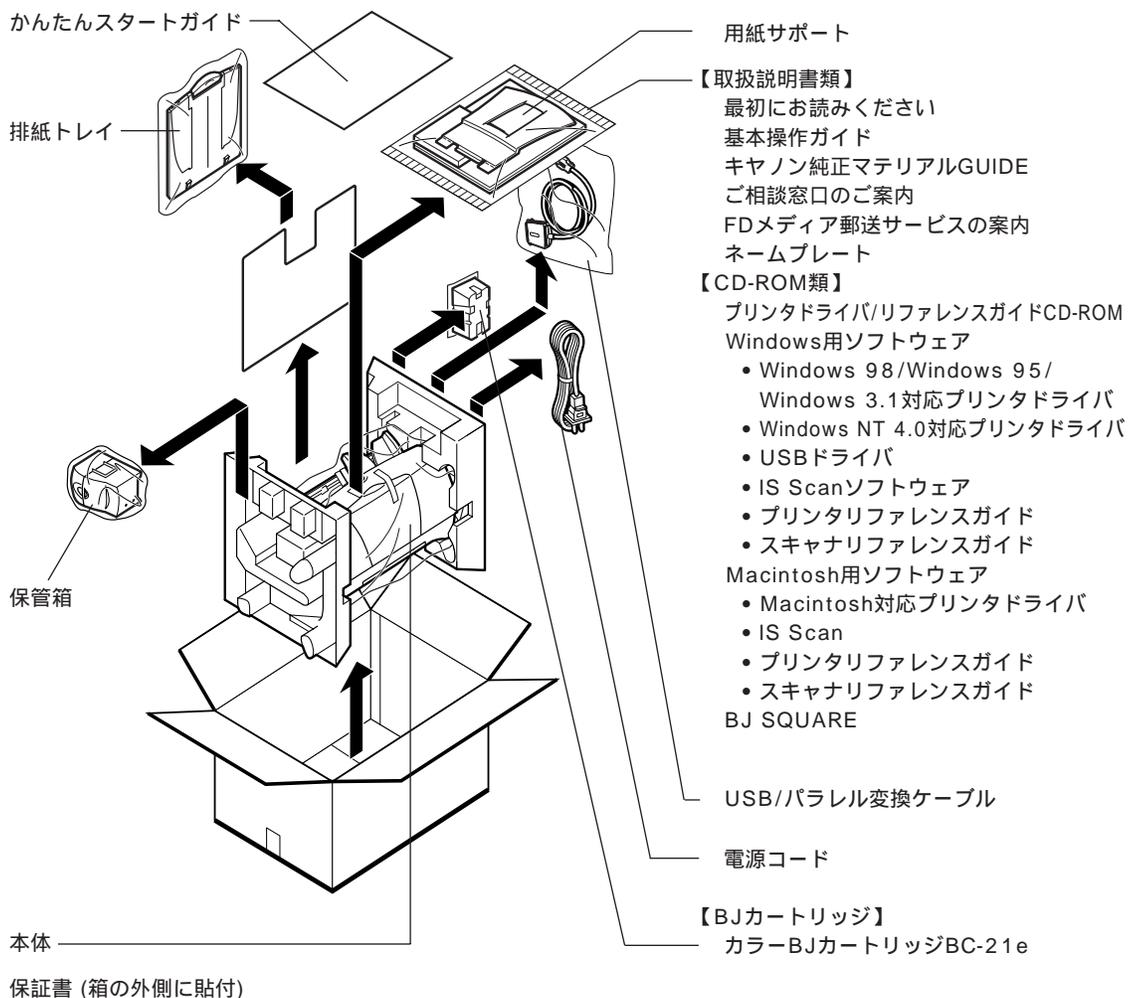
雷が鳴り出したら

直ちに本ケーブルに接続されているコンピュータ、プリンタなどの電源を切ってください。本ケーブルに雷が侵入すると、故障し発火する恐れがあり火災の原因となり、危険です。

内容物をご確認ください

箱の中には次のものが入っています。すべてそろっているかお確かめください。

万一、不足しているものや損傷しているものがある場合には、お買い求めの販売店にご連絡ください。



□ ユーザアンケートのお願い

箱の中身を確認したら「ユーザアンケートのお願い」に必要事項とアンケートの回答を記入して、ファックスでご返信ください。お客様の貴重なご意見として、今後、より皆様のお役に立つ商品開発のために活用させていただきます。

□ 保証書の確認

保証書は、お買い求めの販売店で、お買い上げ年月日などを記入することになっています。万一記入もれがあると、保証を受けられないことがあります。保証書の再発行はできませんので、大切に保管してください。

ネームプレートを貼り変える

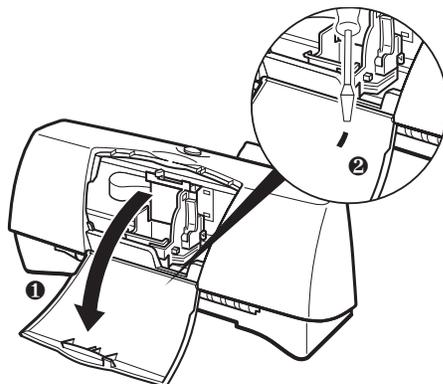
本製品には、5色のネームプレートが同梱されています。フロントカバーのネームプレートを、お好みの色に貼り変えることができます。



プリンタのフロントカバーがテープで固定されている場合は、『かんたんスタートガイド』の手順1を参照してテープをはがしてください。

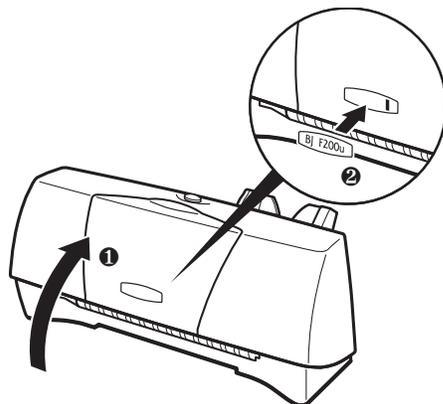
1 プリンタに取り付けられているネームプレートをはがす。

- ① フロントカバーを開く。
- ② フロントカバーの裏面の溝に、マイナスイオンドライバーの先などを差し込んで、前面のネームプレートをはがす。



2 ネームプレートを貼り付ける。

- ① フロントカバーを閉じる。
- ② お好みの色のネームプレートを台紙からはがし、プリンタ前面に貼り付ける。



動作環境

□ 印刷に必要なシステム条件

USBで使用する場合

- Windows 98が動作するPC/AT互換機またはNEC PC-98NX（メーカーにより動作が保証されていること）
- Apple社製iMacおよびPower Macintosh G3（Mac OS 8.1以降）

パラレルで使用する場合

- Windows 98、Windows 95、Windows 3.1、またはWindows NT 4.0が動作するPC/AT互換機（DOS/V機）、NEC PC-98NXおよびNEC PC-9800シリーズ

□ スキャナとして使うためのシステム条件

上記の「印刷に必要なシステム条件」を満たしていること（ただし、Windows 3.1では使用できません）。

□ リファレンスガイド/アニメで見るかんたんスタートガイドを見るために必要なシステム条件

Windowsの場合

基本ソフトウェア

Windows 98日本語版/Windows 95日本語版

CPU

Pentium® 75MHz以上（133MHz以上を推奨）

CD-ROMドライブ

2倍速以上（4倍速以上を推奨）

メモリ

16Mバイト以上

ハードディスクの空き容量

8Mバイト以上（Acrobat Reader 3.0Jがインストール済みの場合は不要）

ビデオ表示

640×480ピクセル以上/256色以上

動画

『アニメで見るかんたんスタートガイド』などの動画を見るには、マルチメディアプレーヤーが必要になります。

Macintoshの場合

基本ソフトウェア

Apple漢字Talk7.5.1以降

CPU

68040またはPowerPC

CD-ROMドライブ

2倍速以上（4倍速以上を推奨）

メモリ

16Mバイト以上

ハードディスクの空き容量

8Mバイト以上（Acrobat Reader 3.0Jがインストール済みの場合は不要）

ビデオ表示

640×480ピクセル以上/256色以上

動画

『アニメで見るかんたんスタートガイド』などの動画を見るには、QuickTime 3.0が必要になります。

各説明書の読みかた

お使いのコンピュータによって、説明書の読みかたが違います。次のように説明書をお読みください。

Windowsで使う場合

□ 印刷する

1 USBで使うとき

- 同梱のUSB/パラレル変換ケーブルで接続する。
- プリンタドライバとUSBドライバをインストールする。



最初にお読みください
(本書のP.12)
(かんたんスタートガイドを一部参照)

2 • 基本的な使いかたを知る。



基本操作ガイド

1 パラレルインターフェースで使うとき

- 別売りのパラレルインターフェースケーブルで接続する。
- プリンタドライバをインストールする。



かんたんスタートガイド

3 • 使いかたの詳細を知る。



BJ F200 リファレンスガイド
(使いかたは本書のP.35)

□ スキャナとして使うとき

1 • 基本的な使いかたを知る。



最初にお読みください (本書のP.31)

2 • 使いかたの詳細を知る。



スキャナリファレンスガイド
(使いかたは本書のP.35)

iMacまたはPower Macintosh G3で使う場合

□ 印刷する

- 1 • 同梱のUSB/パラレル変換ケーブルで接続する。
• プリンタドライバをインストールする。
• 基本的な使いかたを知る。



最初にお読みください (本書のP.21)
(かんたんスタートガイドを一部参照)

- 2 • 使いかたの詳細を知る。



BJ F200uリファレンスガイド Macintosh編
(使いかたは本書のP.35)

□ スキャナとして使うとき

- 1 • 基本的な使いかたを知る。



最初にお読みください (本書のP.31)

- 2 • 使いかたの詳細を知る。



スキャナリファレンスガイド
(使いかたは本書のP.35)

- 本書以外の説明書では、プリンタの名前が「BJ F200」と表記されています。「BJ F200u」に読み替えてください。
- BJ F200uのプリンタドライバはBJ F200のものと同じで、画面にはプリンタの名前が「BJ F200」と表示されます。
- リファレンスガイドはWindows 3.1に対応していません。Windows 98またはWindows 95でご覧ください。

Windowsで使う

パラレルで接続する

プリンタとコンピュータをパラレルインタフェースケーブルで接続する場合は『かんたんスタートガイド』をご覧になり、プリンタを設置し、プリンタドライバをインストールしてください。

USBで接続する

基本ソフトがWindows 98の場合のみ、プリンタとコンピュータを同梱のUSB/パラレル変換ケーブル（以降、「ケーブル」といいます）で接続することができます。必ず以下の順番どおりに準備してください。

1 プリンタを設置する

1 『かんたんスタートガイド』の手順1～4を行う。

2 『かんたんスタートガイド』の手順6～9を行う。

▲ 注意 この時点では、プリンタにもコンピュータにもケーブルを接続しないでください。

2 プリントドライバをインストールする

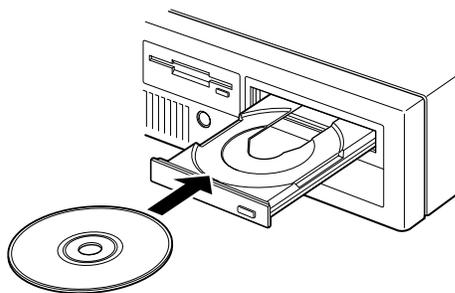
1 コンピュータに、ケーブルが接続されていないことを確認する。

2 プリンタの電源プラグをコンセントから抜く。

📖 参考 BJ F200uには 電源ボタンはありません。電源を切る場合には、電源プラグをコンセントから抜いてください。

3 コンピュータの電源を入れ、Windows 98を起動する。

- 4** コンピュータのCD-ROMドライブに、プリンタドライバ/リファレンスガイドCD-ROMをセットする。
[プリンタの選択]ダイアログボックスが表示されます。

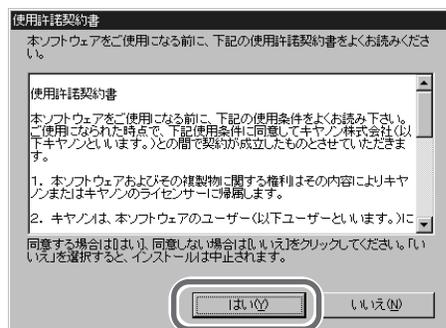


- 参考** CD-ROMをセットしても[プリンタの選択]ダイアログボックスが表示されない場合は、デスクトップの[マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックし、CD-ROMのアイコンをダブルクリックしてください。

- 5** [OK]をクリックする。
使用許諾契約書が表示されます。



- 6** 使用許諾契約書を読んで、[はい]をクリックする。
メインメニューが表示されます。



- 7** [ソフトウェアのインストール]をクリックする。
インストールメニューが表示されます。



- 8** インストールするソフトウェアを選択し、[スタート]をクリックする。
- [プリンタドライバ]と[IS Scanソフトウェア]のボタンが赤色に点灯していることを確認し、[スタート]をクリックしてください。
 - 別売りのカラーイメージスキャナカートリッジIS-22を使用しない場合は、[IS Scanソフトウェア]のボタンをクリックし、黒色にしてから[スタート]をクリックしてください。

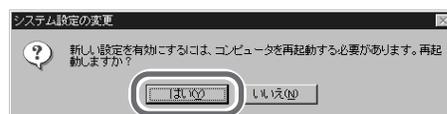


ファイルのコピーが始まります。



画面の指示に従ってインストールを続けてください。

- 9** 右のメッセージが表示された場合は、[はい]をクリックする。
Windows 98が再起動され、インストールは完了です。

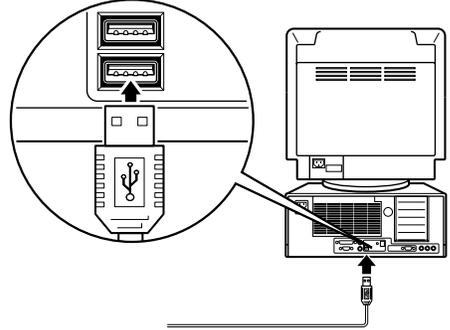


参考 ご使用のコンピュータによっては、このメッセージが表示されない場合があります。

3 USBドライバをインストールする

1 Windows 98が起動されていることを確認する。

2 コンピュータのUSBインタフェース接続部に、ケーブルのUSBコネクタを接続する。
しばらくすると[新しいハードウェアの追加ウィザード]が表示されます。



▲ 注意 この時点では、プリンタにケーブルを接続しないでください。

3 [次へ]をクリックする。



4 [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する (推奨)]が選択されていることを確認し、[次へ]をクリックする。



- 5** プリンタドライバ/リファレンスガイドCD-ROMがセットされていることを確認し、[CD-ROMドライブ]にチェックマークを付け、[次へ]をクリックする。



- 6** [次へ]をクリックする。
USBドライバがインストールされます。



- 7** [完了]をクリックする。
USBドライバのインストールが完了します。



4 印刷先のポートを変更する

印刷先のポートをUSBポートに設定する必要があります。

- 1** Windows 98のスタートメニューから[設定]を選択し、[プリンタ]をクリックする。
[プリンタ]ウィンドウが表示されます。
- 2** [Canon BJ F200]アイコンをクリックした後、ファイルメニューから[プロパティ]を選択する。
プリンタのプロパティが表示されます。



3 [詳細]タブをクリックする。



4 [印刷先のポート]から[LPT-USB1: (不明なUSBプリンタ)]を選び、[OK]ボタンをクリックする。 印刷先のポートがUSBポートに設定されます。

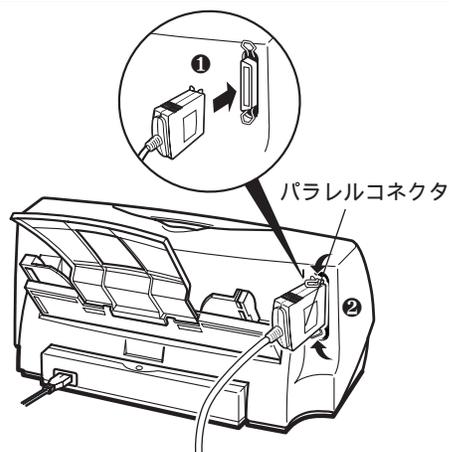


参考 USBドライバのインストール直後は、プリンタのプロパティの[印刷先のポート]には[LPT-USB1 (不明なUSBプリンタ)]と表示されますが、コンピュータを再起動すると、インストールしたプリンタ名が表示されます。

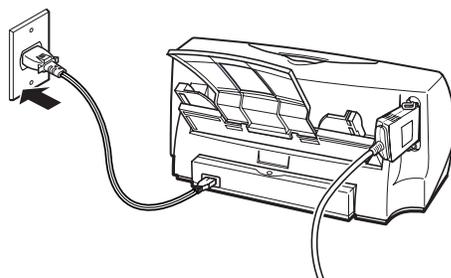
5 プリンタにケーブルを接続し、電源を入れる

1 ケーブルの平行コネクタを、プリンタのケーブル接続部に差し込む。

- ① コネクタの向きを合わせしっかりと奥まで差し込む。
- ② クリップで固定する。



- 2** プリンタの電源プラグをコンセントに差し込む。



6 テスト印刷をする

- 1** 『かんたんスタートガイド』の手順11を行う。

これでプリンタで印刷できるようになりました。

USB接続で使う場合の注意

- USBハブを使う場合は、違う機種の本機プリンタを複数台接続しないでください。変更した印刷先のポート以外のポートに対して印刷データが送信され、印刷できない、印刷結果がおかしくなる、またはユーティリティ機能が使用できないなど、様々な問題が発生します。
- USBハブにプリンタを接続する場合、接続前にプリンタドライバの[詳細]シートで[印刷先のポート]の変更を行うと「LPT-USB書き込みエラー」が発生することがあります。必ず、プリンタとUSBハブを接続してから印刷先のポートを変更してください。
- プリンタの電源が入っている状態でプリンタからケーブルを抜き差ししないでください。
- コンピュータやプリンタの電源が入った状態でUSB/パラレル変換ケーブルをはずすときは、コンピュータからケーブルをはずしてから、次にプリンタからケーブルをはずしてください。コンピュータにケーブルを接続したままプリンタからケーブルを抜き差しすると、コンピュータやプリンタが誤動作することがあります。
- 印刷中は絶対にUSB/パラレル変換ケーブルをはずさないでください。
- USB/パラレル変換ケーブル使用時は、プリンタドライバの[ユーティリティ]シートの[ステータスマニタ起動]ボタンをクリックしないでください。

ドライバを削除するには

プリンタドライバやUSBドライバが不要になった場合は、削除することができます。
USBドライバを削除するときは、以下のように行います。

なお、プリンタドライバを削除する場合は、『リファレンスガイド』の「不要になったプリンタドライバの削除」をご覧ください。

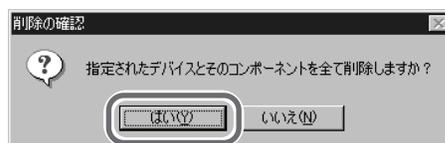
- 1 Windows 98のスタートメニューから[設定]を選択し、[コントロールパネル]をクリックする。
[コントロールパネル]ウィンドウが表示されます。

- 2 [アプリケーションの追加と削除]アイコンをダブルクリックする。
[アプリケーションの追加と削除のプロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

- 3 [Canon USB Adapter Device]をクリックし、[追加と削除]をクリックする。
削除を確認するメッセージが表示されます。



- 4 [はい]をクリックする。



右のメッセージが表示されますので、[はい]をクリックしてください。



コンピュータが再起動され、USBドライバの削除が完了します。

印刷する

印刷のしかたについては、『基本操作ガイド』または『リファレンスガイド』をご覧ください。

困ったときには

ここでは、プリンタとコンピュータをUSB/パラレル変換ケーブルで接続したときのトラブルと、その対処のしかたを説明します。パラレルインタフェースケーブルで接続したときのトラブルや、一般的なトラブルについては、『基本操作ガイド』および『リファレンスガイド』の「トラブルクリニック」をご覧ください。

□ USBドライバがインストールできない

チェック コンピュータのBIOS設定でUSBがDisable（無効）になっていませんか？

BIOS設定でUSBをEnable（有効）にしてください。設定のしかたはコンピュータの取扱説明書をご覧ください。

チェック USBに対応していない基本ソフトを使っていますか？
動作環境を確認してください（P.9参照）。

□ 印刷できない

チェック ドライバが正しくインストールされていますか？
プリンタドライバとUSBドライバをいったん削除してから、もう一度インストールし直してください（P.19参照）。

チェック 印刷先のポートを正しく設定していますか？
印刷先のポートをUSBポートに変更してください（P.17参照）。
プリンタのプロパティの[印刷先のポート]に[LPT-USB1（USBポートが接続されていません）]と表示される場合は、USB/パラレル変換ケーブルが正しく接続されていないか、ケーブルを接続する順番を間違えています。ケーブルが正しく接続されていることを確認してください。ケーブルを接続し直すときは、コンピュータからケーブルをはずしてから、プリンタからケーブルをはずしてください。

Macintoshで使う

USBで接続する

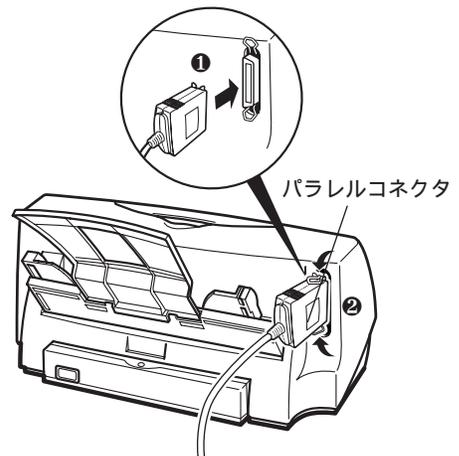
Macintoshコンピュータ（iMacまたはPower Macintosh G3）でプリンタを使う場合は、同梱のUSB/パラレル変換ケーブル（以降、「ケーブル」といいます）で接続します。

1 プリンタを設置する

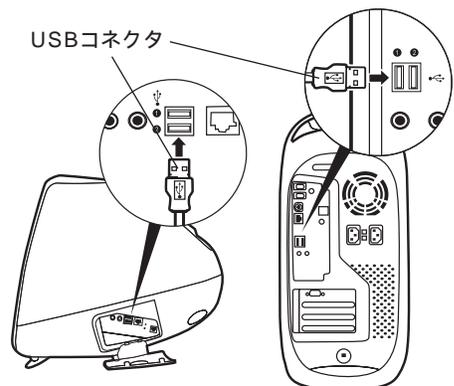
1 『かんたんスタートガイド』の手順1～4を行う。

2 ケーブルのパラレルコネクタを、プリンタのケーブル接続部に差し込む。

- ① コネクタの向きを合わせしっかりと奥まで差し込む。
- ② クリップで固定する。



3 コンピュータのUSBインタフェース接続部に、ケーブルのUSBコネクタを接続する。



4 『かんたんスタートガイド』の手順6～9を行う。

2 プリンタドライバをインストールする

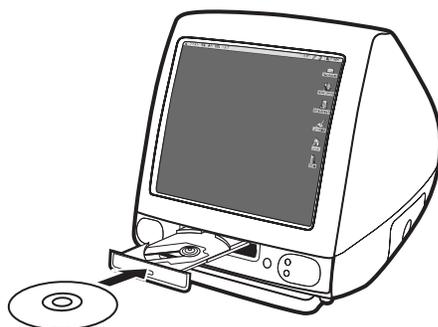
プリンタドライバのインストール方法には、簡易インストールとカスタムインストールの2種類があります。ここでは簡易インストールの方法を説明します。カスタムインストールについては『リファレンスガイド』をご覧ください。

インストールするときは、次の点にご注意ください。

- ウィルス検知プログラムやシステムに常駐するプログラムがある場合は、OFFにするかシステムフォルダからはずしてください。
- アプリケーションソフトが起動している場合は、終了させてください。

1 プリンタが電源に接続されていることを確認し、Macintoshコンピュータ（iMacまたはPower Macintosh G3）の電源を入れる。

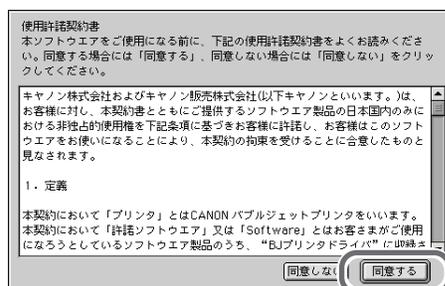
2 プリンタドライバ/リファレンスガイドCD-ROMをコンピュータのCD-ROMドライブにセットする。
[Canon BJ]フォルダが表示されます。



3 [プリンタドライバ]フォルダをダブルクリックする。次にその中の[BJ インストーラ]アイコンをダブルクリックする。
使用許諾契約書が表示されます。



4 使用許諾契約書の内容を読んで、[同意する]をクリックする。
[プリンタの選択]ダイアログボックスが表示されます。



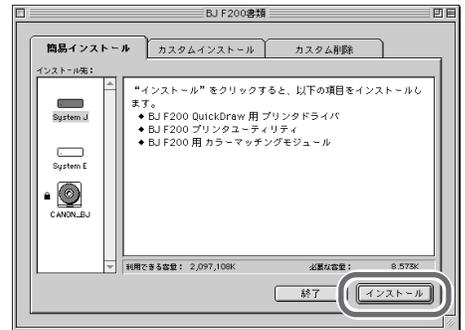
5 [BJ F200]が選択されていることを確認し、[選択]ボタンをクリックする。

[BJ F200書類]ウィンドウが表示されます。



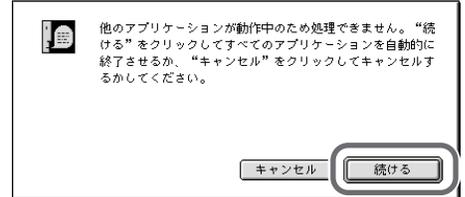
6 [インストール]ボタンをクリックする。

簡易インストールが始まります。



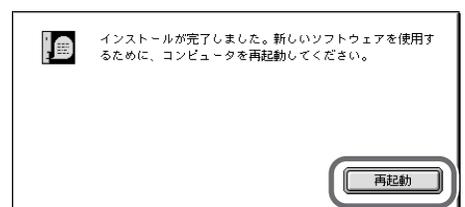
参考

[インストール]ボタンをクリックした後で、右のメッセージが表示されることがあります。書類を保存する必要がある場合は[キャンセル]ボタンをクリックし、アプリケーションソフトで書類を保存してから、もう一度[BJ F200書類]画面の[インストール]ボタンをクリックしてください。書類を保存しなくてもよい場合は[続ける]ボタンをクリックしてください。ただし、保存されていない書類が消えてしまいます。



7 右の画面が表示されたら、[再起動]ボタンをクリックする。

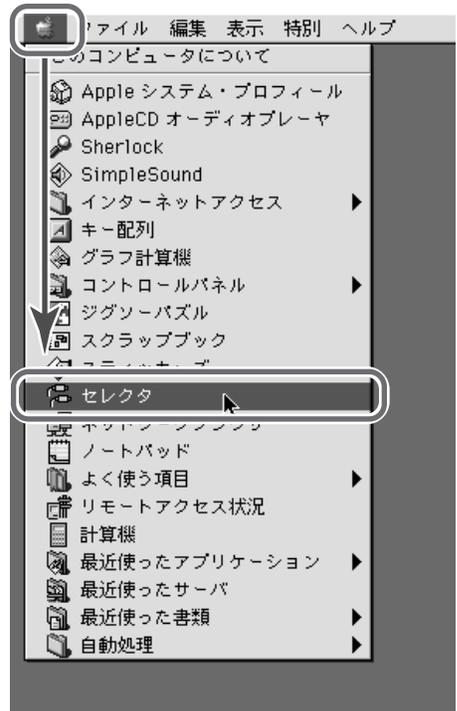
コンピュータが再起動されたら、インストールは完了です。



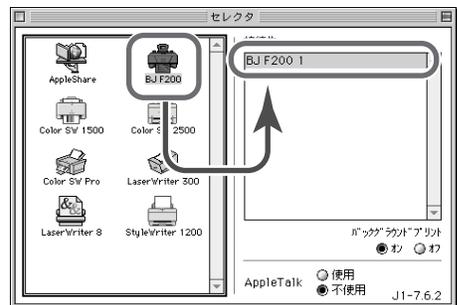
3 プリンタドライバを選択する

印刷を行うには、まずアップルメニューのセクタでプリンタドライバを選択します。選択し直すまでそのプリンタドライバが使用されます。

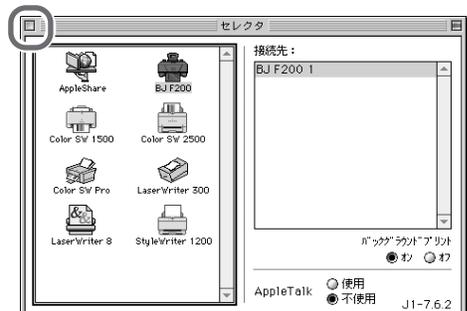
- 1 アップルメニューの[セクタ]を選択する。
セクタが表示されます。



- 2 使用するプリンタのアイコンをクリックし、[接続先]で「BJ F200」を選択する。



- 3 クローズボックスをクリックしてセクタを閉じる。
これでプリンタで印刷できるようになりました。



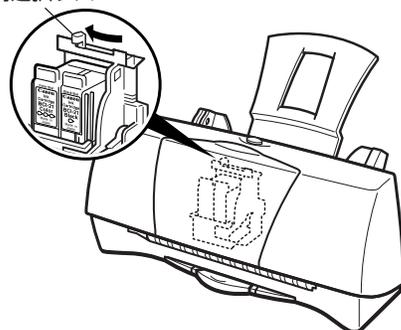
印刷する

ここでは、普通紙とはがきを例にして、基本的な印刷のしかたを説明します。
他の用紙やキヤノン製専用紙については、『基本操作ガイド』の「使用できる用紙」、および『プリンタリファレンスガイド』で詳しく説明しています。

□ 普通紙に印刷する

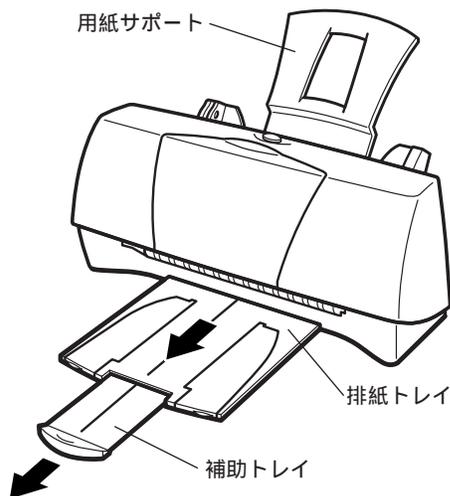
- 1 フロントカバーを開けて、紙間選択レバーが左（普通紙側）にセットされていることを確認する。
セットしたらフロントカバーを閉じます。

紙間選択レバー

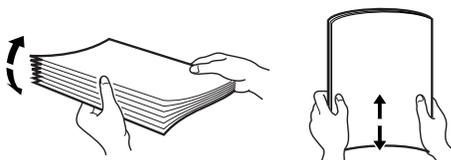


- 2 用紙サポートが取り付けられていることを確認し、排紙トレイと補助トレイを引き出す。

用紙サポート



- 3 用紙をさばいてから、端をきれいにそろえる。
用紙をさばかなかったり端をそろえずにセットすると、紙づまりの原因になることがあります。



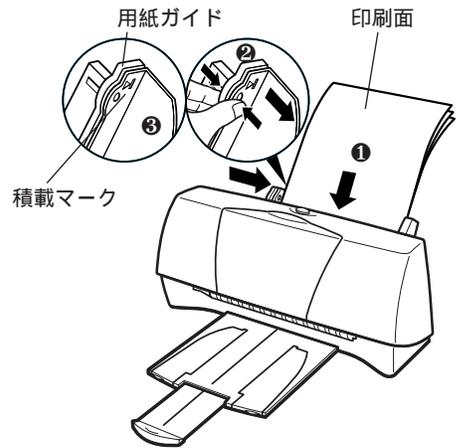
参考 セットできる用紙の枚数は厚さ5mm（約50枚）までです。



禁止 用紙を持つときは、できるだけ端を持ち、印刷面に触れないようにしてください。印刷面に傷や汚れががつくと、印刷の品質が低下することがあります。

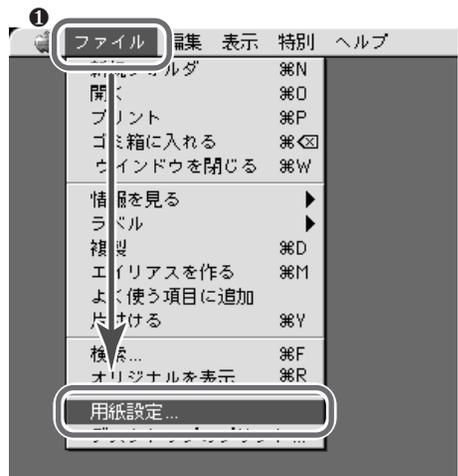
4 用紙をセットする。

- ① 印刷する面を上にして、オートシートフィーダの右端に合わせてセットする。
- ② 用紙ガイドをつまんで用紙の左端に合わせる。
- ③ 用紙が積載マークを超えていないことを確認する。

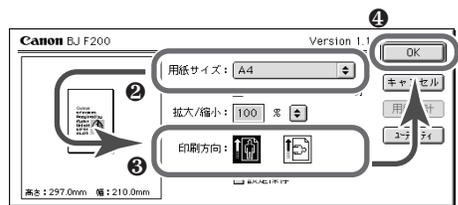


5 アプリケーションソフトを起動し、用紙設定を行う。

- ① アプリケーションソフトの[ファイル]メニューで[用紙設定]を選択して用紙選択ダイアログを表示させる。



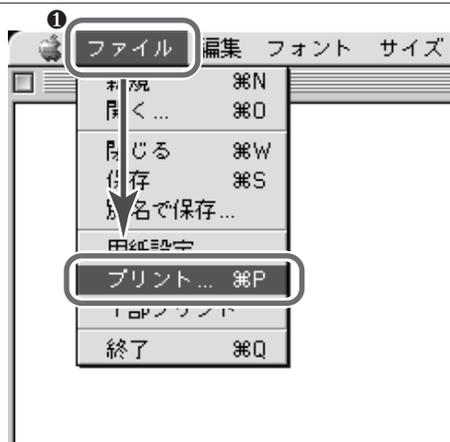
- ② プリンタにセットした用紙のサイズを[用紙サイズ]から選択する。
- ③ [印刷方向]のアイコンをクリックして、印刷の向きを設定する。
- ④ [OK]をクリックして用紙設定ダイアログを閉じる。



6 アプリケーションソフトで原稿を作成する。

7 印刷の設定を行い、印刷を実行する。

- ① アプリケーションソフトの[ファイル]メニューで[プリント]を選択してプリントダイアログを表示させる。



- ② プリンタにセットされているBJカートリッジの種類を[BJカートリッジ]から選択する。
- ③ [用紙の種類]で[普通紙]を選択する。



- ④ 原稿の種類や用途に合わせて、[印刷設定]のアイコンをクリックする。
文字中心の原稿



イラストの原稿



写真の原稿



- ⑤ [プリント]ボタンをクリックして印刷を開始する。

印刷が終了した用紙は.....

排紙トレイに約20枚たまったら取り除くようにしてください。

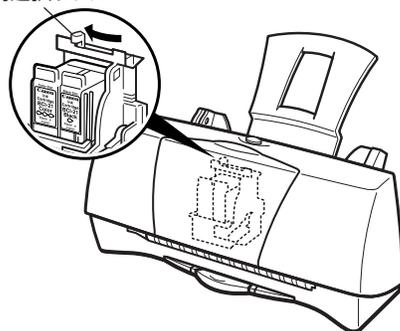
インクが乾くまで印刷面には触れないようにしてください。

□ はがきに印刷する

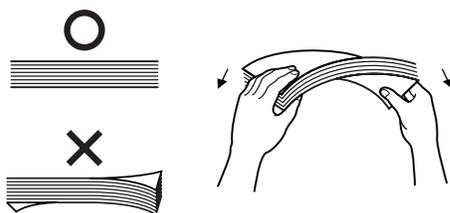
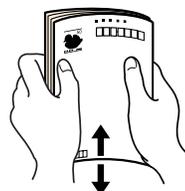
はがきに印刷するときは、用紙のセットのしかたが普通紙と若干違います。また印刷する内容によってはプリンタドライバで印刷設定を変える必要があります。
ここでは、官製はがきへの印刷のしかたを説明します。

- 1 フロントカバーを開けて、紙間選択レバーを左にセットする。
セットしたらフロントカバーを閉じます。

紙間選択レバー



- 2 はがきをさばいてから、端をきれいにそろえる。

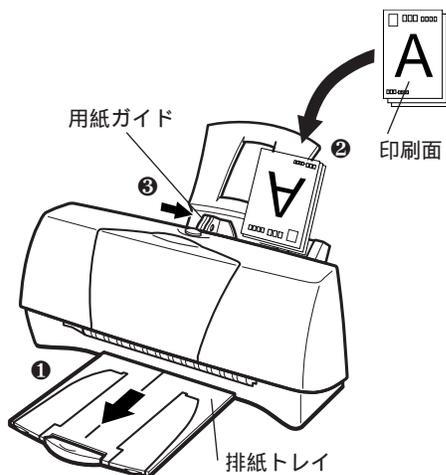


禁止

- はがきを持つときは、できるだけ端を持ち、印刷面に触れないようにしてください。印刷面に傷や汚れががつくと、印刷の品質が低下することがあります。
- カールしたはがきは使用しないでください。カールしたはがきを使用すると、はがきが斜めに送られてまいります。
- はがきがカールしているときは、逆向きに曲げてカールを直してください。このとき、はがきの表面が波状にならないように注意してください。

3 はがきをセットする。

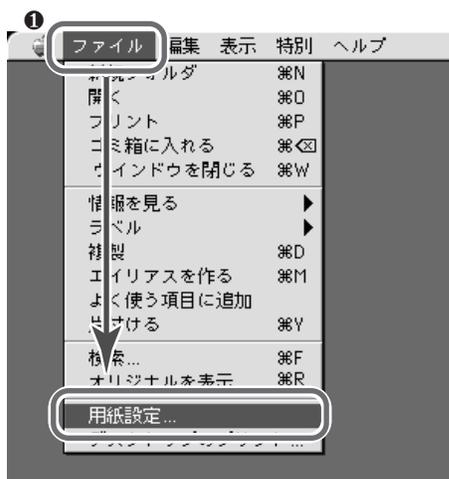
- ① 排紙トレイを引き出す。
- ② はがきの上下を確認し（右図参照）、印刷する面を上にしてオートシートフィーダの右端に合わせてセットする。
- ③ 用紙ガイドをつまんで、はがきの左端に合わせる。



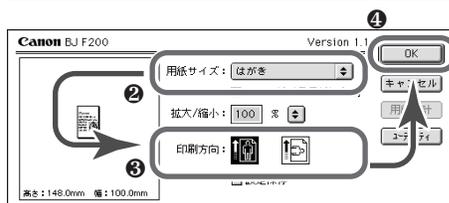
参考 はがきは20枚までセットできます。

4 アプリケーションソフトを起動し、用紙設定を行う。

- ① アプリケーションソフトの[ファイル]メニューで[用紙設定]を選択して用紙選択ダイアログを表示させる。



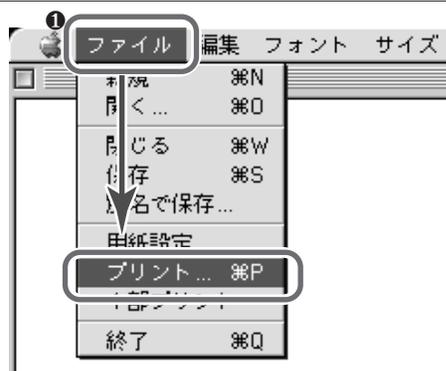
- ② [用紙サイズ]で[はがき]または[はがき横]を選択する。
- ③ [印刷方向]のアイコンをクリックして、印刷の向きを設定する。
- ④ [OK]をクリックして用紙設定ダイアログを閉じる。



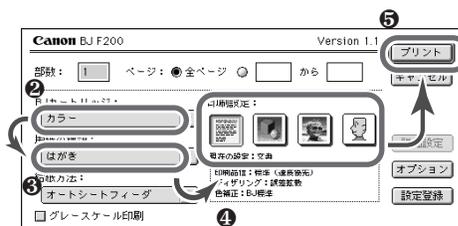
5 アプリケーションソフトで原稿を作成する。

6 印刷の設定を行い、印刷を実行する。

- ① アプリケーションソフトの[ファイル]メニューで[プリント]を選択してプリントダイアログを表示させる。



- ② プリンタにセットされているBJカートリッジの種類を[BJカートリッジ]から選択する。
- ③ [用紙の種類]で[はがき]または[はがき横]を選択する。



- ④ 原稿の種類や用途に合わせて、[印刷設定]のアイコンをクリックする。
宛名、文字中心の原稿



文章、イラストなどが混在



写真の原稿



- ⑤ [プリント]ボタンをクリックして印刷を開始する。

印刷が終了したはがきは.....

1枚ごとに排紙トレイから取り除いてください。

インクが乾くまで印刷面には触れないようにしてください。

反対側の面を印刷するときは、印刷面が十分に乾燥するのを待って（約2分間）、同様の手順で印刷するようにしてください。

写真の再現性にこだわるなら.....

通常の官製はがきではなく、表面に光沢があるはがきを使うと、写真の発色性がさらに向上します。キヤノン製専用紙としてはフォト光沢ハガキ（KH-201N）があります。

印刷するときは、プリントダイアログの[用紙の種類]で必ず[光沢はがき]を選択してください。その他の設定は官製はがきの場合と同様です。

困ったときには

困ったときの対処方法については、『リファレンスガイド Macintosh編』の「トラブルクリニック」をご覧ください。

プリンタをスキャナとして使う

別売のカラーイメージスキャナカートリッジIS-22（以下、スキャナカートリッジといいます）を取り付けることにより、本製品をカラーイメージスキャナとして使用できます。この場合、スキャナカートリッジの他に次のものがが必要です。

- スキャニングホルダ（スキャナカートリッジに同梱）
- 白基準シート（スキャナカートリッジに同梱）
- スキャナドライバIS Scan（本製品に同梱されているプリンタドライバ/リファレンスガイドCD-ROMに収録）

読み取りのための準備をする

□ スキャナドライバをインストールする



禁止

IS-22に同梱されているスキャナドライバIS Scanはバージョンが最新でないため使用しないでください。

Windowsの場合

P.14の手順8で[IS Scanソフトウェア]のボタンを赤色に点灯させて[スタート]ボタンをクリックすると、スキャナドライバがインストールされます。

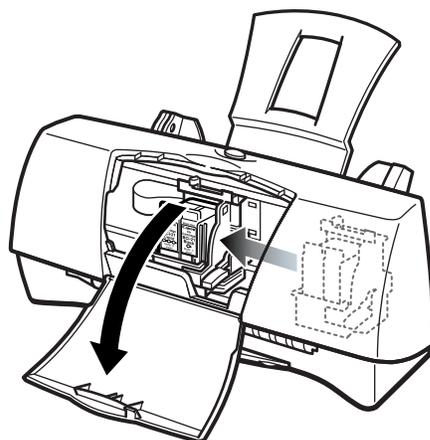
Macintoshの場合

プリンタドライバ/リファレンスガイドCD-ROMに収録されている[スキャナドライバ]フォルダの[インストーラ]フォルダの中の[インストーラ]アイコンをダブルクリックし、後は画面の指示に従ってください。

なお、Copy Utilityをインストールする場合は、プリンタドライバ/リファレンスガイドの中の[Copy Utility]フォルダを、ハードディスクにドラッグ&ドロップでコピーしてインストールしてください。

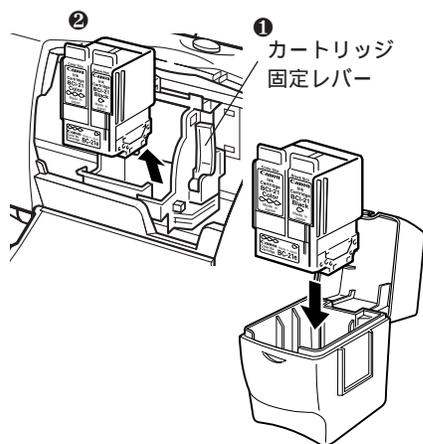
□ スキャナカートリッジへの交換

- 1 プリンタが電源に接続されていることを確認し、フロントカバーを開ける。
カートリッジホルダが中央に移動します。

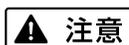
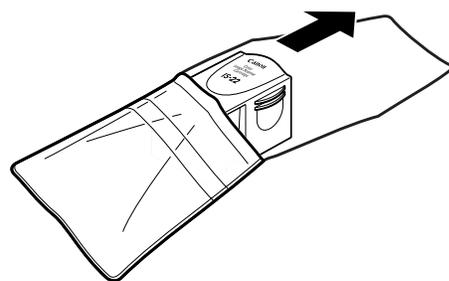


2 BJカートリッジを取りはずす。

- 1 カートリッジ固定レバーを上げる。
- 2 BJカートリッジをカートリッジホルダから引き出す。
BJカートリッジは、ラベルを手前にし、プリントヘッドを下に向けて保管箱に入れてください。

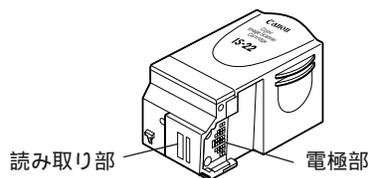


3 スキャナカートリッジIS-22を保管袋から出す。



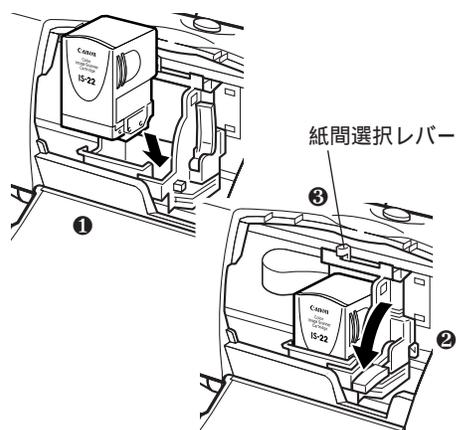
注意

電極部と読み取り部には触れないでください。

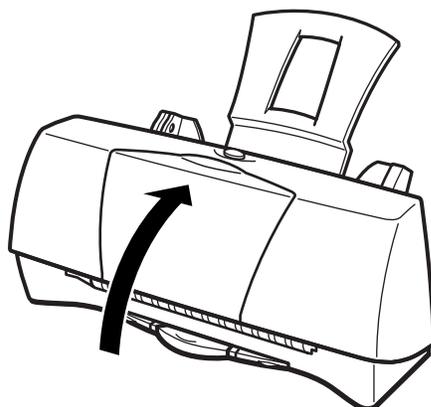


4 スキャナカートリッジを取り付ける。

- 1 スキャナカートリッジをカートリッジホルダにセットする。
- 2 カートリッジ固定レバーを下げてスキャナカートリッジを固定する。
- 3 紙間選択レバーを左にセットする。



5 フロントカバーを閉じる。



原稿を読み取った後は.....

スキャナカートリッジをプリンタに取り付けたままにせずに、必ずBJカートリッジに付け替えてください。

スキャナカートリッジは、取り付けと逆の順序で取りはずします。スキャナカートリッジは、保管袋に入れて保管してください。また、BJカートリッジに交換したら、使用する用紙に合わせて紙間選択レバーをセットしておいてください。通常は左にセットし、封筒またはバナー紙またはBJクロスに印刷する場合は右にセットします。

□ 白基準補正を行う

IS Scanをインストールした直後は、白基準補正を行う必要があります。白基準補正により、読み取りの基準となる白色の値が設定され、画像や写真が適正な色で読み取られます。詳細は『スキャナリファレンスガイド』をご覧ください。

1 IS Scan Plus (Windows) またはIS Scan (Macintosh) を起動し、読み取り開始の操作を行う。

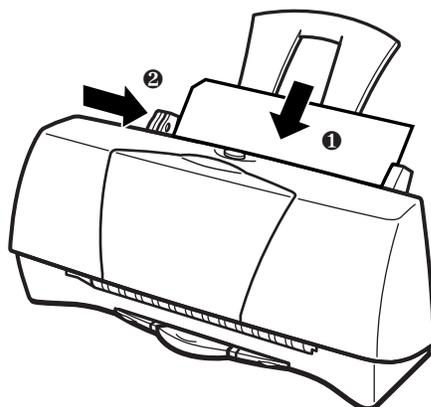
アプリケーションソフトを使って読み取り操作を行う場合は、一般的に、[TWAIN対応機器からの入力]を選択します。詳細はアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

2 IS Scanのメニューから[白基準補正]を選択する。

白基準シートをプリンタにセットすることを促すメッセージが表示されます。

3 プリンタに白基準シートをセットする。

- ① 白基準シートをオートシートフィーダの右端に合わせてセットする。
- ② 用紙ガイドをつまんで白基準シートの左端に合わせる。



4 メッセージ画面の[OK]ボタンをクリックする。

白基準シートが排紙されたら、白基準補正は完了です。

読み取りの操作を行う

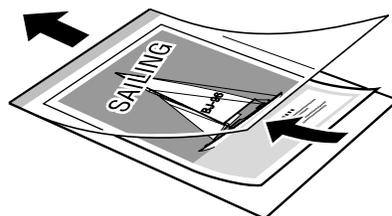
画像を読み取る操作の概要を説明します。詳細は『スキャナリファレンスガイド』およびアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

1 IS Scan Plus (Windows) または IS Scan (Macintosh) を起動し、読み取り開始の操作を行う。

アプリケーションソフトを使って読み取り操作を行う場合は、一般的に、[TWAIN対応機器からの入力]を選択します。詳細はアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

2 読み取りに必要な設定を行う。

3 読み取る原稿をスキャニングホルダにはさんで、プリンタにセットする。



4 スキャンを実行し、原稿を読み取る。

5 取り込んだ画像を保存する。

電子マニュアル類を見るには

プリンタドライバ/リファレンスガイドCD-ROMには、プリンタの設定や詳しい操作説明が記載されているコンピュータ画面で閲覧する電子マニュアルが収録されています。

電子マニュアルの種類	記載内容
プリンタリファレンスガイド アニメで見るかんたんスタートガイド	Windowsでプリンタを使うときの詳細。 動画を使ったプリンタの設置説明。
プリンタリファレンスガイド Macintosh編	Macintoshでプリンタを使うとき詳細。
スキャナリファレンスガイド (Windows編)	Windowsでスキャナカートリッジを使うときの 詳細。
スキャナリファレンスガイド アニメで見るかんたんスタートガイド (Macintosh編)	Macintoshでスキャナカートリッジを使うときの 詳細。 動画を使ったプリンタの設置説明。

『アニメで見るかんたんスタートガイド』を見るために必要なこと

『アニメで見るかんたんスタートガイド』は動画を使ったプリンタの設置説明です。このため、ご使用のコンピュータに動画を再生するためのソフトウェアが必要となります。

- Windowsの場合はマルチメディアプレーヤーがインストールされている必要があります。
- iMac/Power Macintosh G3の場合はQuickTime 3.0がインストールされている必要があります。

『リファレンスガイド』を見るために必要なこと

『リファレンスガイド』を見るためにはアプリケーションソフトAdobe Acrobat Reader 3.0が必要です。Adobe Acrobat Readerがインストールされていない場合は、プリンタドライバ/リファレンスガイドCD-ROMからインストールできます。

□ Windowsの場合

プリンタドライバ/リファレンスガイドCD-ROMをCD-ROMドライブにセットしたときに、Adobe Acrobat Readerをインストールするかどうかを尋ねるメッセージが表示されます。[はい]をクリックし、画面の指示に従ってインストールしてください。

□ Macintoshの場合

プリンタドライバ/リファレンスガイドCD-ROMの[Manuals]-[Acrobat]フォルダの中の[Reader 3.0J Installer]アイコンをダブルクリックし、画面の指示に従ってインストールしてください。

リファレンスガイドを開くには

□ Windowsで開く

- 1 コンピュータのCD-ROMドライブに、プリンタドライバ/リファレンスガイドCD-ROMをセットする。
メインメニューが表示されます。

 **参考** CD-ROMをセットしてもメインメニューが表示されない場合は、デスクトップの[マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックし、CD-ROMのアイコンをダブルクリックしてください。

- 2 開きたい電子マニュアルを選択する。

- 『アニメで見るかんたんスタートガイド』を開くときは[アニメで見るかんたんスタートガイド]をクリックする。

『アニメで見るかんたんスタートガイド』が表示されます。

見たあとは、[戻る]をクリックしてください。メインメニューに戻ります。

- 『プリンタリファレンスガイド』または『スキャナリファレンスガイド』を開くときは[リファレンスガイド]をクリックする。

リファレンスガイドを選択するダイアログボックスが表示されますので、開きたいリファレンスガイドをクリックして選択してから[OK]をクリックしてください。

Acrobat Readerが起動し、リファレンスガイドの表紙が表示されます。見たあとは、[ファイル]メニューから[終了]を選択してAcrobat Readerを終了させ、メインメニューの[終了]ボタンをクリックしてください。

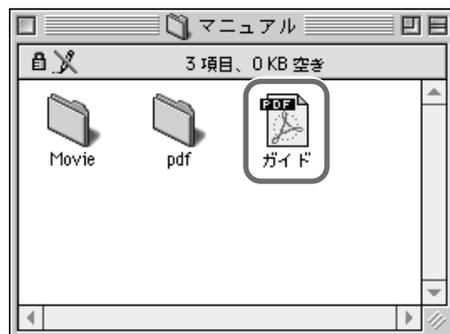


□ Macintoshで開く

1 Macintoshコンピュータ (iMacまたはPower Macintosh G3) のCD-ROMドライブに、プリンタドライバ/リファレンスガイドCD-ROMをセットする。

2 CD-ROMのアイコンをダブルクリックし、表示されるウィンドウの中の[マニュアル]フォルダをダブルクリックする。
[マニュアル]ウィンドウが表示されます。

3 [ガイド]アイコンをダブルクリックする。
Acrobat Readerが起動し、電子マニュアルを選択するページが表示されます。



4 開きたい電子マニュアルを選択する。

- 『アニメで見るかんたんスタートガイド』を開くときは[アニメで見るかんたんスタートガイド]をクリックする。
『アニメで見るかんたんスタートガイド』が表示されます。
見たあとは、[戻る]をクリックしてください。メインメニューに戻ります。

- 『プリンタリファレンスガイド』を開くときは[プリンタリファレンスガイド]をクリックする。
Acrobat Readerが起動し、リファレンスガイドの表紙が表示されます。
見たあとは、[ファイル]メニューから[終了]を選択してAcrobat Readerを終了させてください。

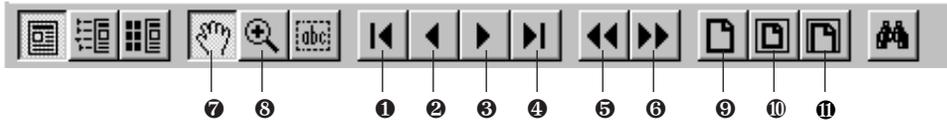
- 『スキャナリファレンスガイド』を開くときは[スキャナリファレンスガイド]をクリックする。
Acrobat Readerが起動し、リファレンスガイドの表紙が表示されます。
見たあとは、[ファイル]メニューから[終了]を選択してAcrobat Readerを終了させてください。



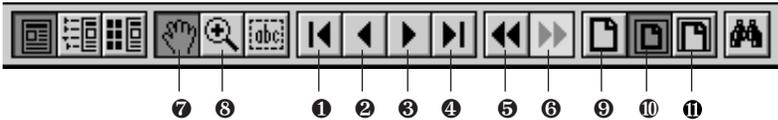
ツールバーを使ってリファレンスガイドを見る

Acrobat Readerのツールバーを使うと、リファレンスガイドを効率よく読み進めることができます。ここでは、よく使うボタンを説明します。

Windowsの場合



Macintoshの場合



ページをすばやく変えるには

次のボタンを使ってページをめくることができます。

- ① 『リファレンスガイド』の先頭ページ（表紙）が表示されます。
- ② 1つ前のページが表示されます。
- ③ 1つ次のページが表示されます。
- ④ 『リファレンスガイド』の最後のページが表示されます。
- ⑤ 直前に表示されていたページに戻ります。繰り返しクリックすることにより、最大64ページ分戻すことができます。
- ⑥ ⑤のボタンで表示ページを戻した場合に、逆方向に進めるボタンです。

ページをスクロールするには

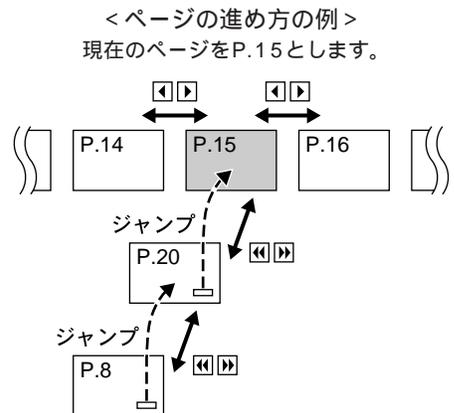
次のボタンを使ってスクロールできます。

- ⑦ ポインタが手のひらの形になります。ページの上をドラッグしてスクロールできます。

表示の大きさを変えるには

次のボタンを使ってページの表示の大きさを好みに応じて変更できます。

- ⑧ ポインタが虫めがねの形になります。ページをクリックすると、クリックした位置を中心に表示が拡大されます。
Ctrlキー（Windowsの場合）またはOptionキー（Macintoshの場合）を押しながらクリックすると、表示が縮小され元に戻せます。
- ⑨ ページが起動時の大きさに戻ります。
- ⑩ ウィンドウにページ全体が入る大きさで表示されます。
- ⑪ ウィンドウの幅とページの幅が同じになる大きさで表示されます。



リファレンスガイドと動画

プリンタのリファレンスガイドにも一部操作手順の説明に動画が使用されています。ご覧になるときは、画面下の中央に目録のアイコンがありますので、クリックしてください。マルチメディアプレーヤーやQuickTimeが起動して動画を見ることができます。



クリック

付録 USB/パラレル変換ケーブルの仕様

プリンタ本体の仕様については、『基本操作ガイド』および『リファレンスガイド』を参照してください。

ケーブル仕様表

製品名	USBパラレル変換ケーブル
制御方式	ASCIIコードによるロジック制御 (12MHz)
入力数	シリアル入出力×1
出力数	パラレル入出力×1
シリアルインタフェース部	
転送モード	USB規格準拠 バルク転送モード
信号レベル	オン：(D+) - (D-) > 200mVかつ(D+)または(D-) > Vse
	オフ：(D+) - (D-) < 200mVかつ(D+)または(D-) < Vse
通信速度	12メガビット/秒
フロー制御	パケット通信制御 (パケット長64バイト)
コネクタ	USB規格で定義された電氣的・機械的条件を満足するUSBコネクタ
	Aプラグコネクタ (4芯)
パラレルインタフェース部	
転送モード	IEEE1284規格準拠 (Compatibilityモード、Nibbleモード、ECPモード)
信号レベル	送信信号 High : 2.4V以上 Low : 0.4V以下
	受信信号 High : 2.0V以上 Low : 0.8V以下
通信速度	1.261メガバイト/秒
フロー制御	ハンドシェイク制御
コネクタ	IEEE1284で定義された電氣的・機械的条件を満足するIEEE1284-B
	プラグコネクタ (36芯)
ケーブル	
ケーブル長	2.5m
外形寸法	54×67.3×21.6mm (WDH)(ケーブル並び突起含まず)
質量	約140g
電源	ハブからの供給による
動作電圧	DC4.40～5.25V
消費電力	動作時：約38mA サスペンド時：約650uA
動作温度	0～40 (結露のないこと)
保管温度	0～70

Canon

BJ F200u

最初にお読みください



この印刷物は古紙を50%含んだエコマーク認定の再生紙を使用しています。